

新規・継続等	新規	分野	砂防施設整備		事業番号	8	事業名	砂防(火山砂防)				
市町村名	小海町		ふりがな 箇所名	いくほさわ 居久保沢		たかねちよう 高根町	事業年度 (完了年度は見込み)	H23 年度 ~		H28 年度		
事業概要	計画概要 (延長・幅員・面積・工種など)	砂防堰堤工 2基 砂防堰堤 H=10.0m L=40.0m 砂防堰堤 H=10.0m L=50.0m					H22年度事業進捗率	0.0 %				
	H23年度以降実施内容	同上					本工事費等ベース	0.0 %				
	H23年度実施内容	測量・設計・調査 1式					用地補償費ベース	0.0 %				
	年度	全体事業費		H21年度まで	H22年度	H23年度	H23年度以降残					
	事業費計(千円)	300,000		0	0	15,000	300,000					
財源内訳	国庫支出金	165,000		0	0	8,250	165,000					
	その他											
	県債	118,500		0	0	5,925	118,500					
	一般財源	16,500		0	0	825	16,500					
箇所評価	観点	評価項目・指標等			評価			部	政策評価課			
							ランク	評点	ランク	評点		
	必要性 (20)	保全対象人家	10戸以上		1~9戸	0戸		A	10	A	10	
		保全対象公共施設	2箇所以上		1箇所	なし			6		6	
		保全対象に弱者施設があるか	重要施設有り		一般施設有り	なし			3		3	
		保全対象に避難所、避難経路があるか	あり		なし				1		1	
		小計							20		20	
	重要性 (15)	過去の災害履歴	過去20年に1回以上		災害履歴地	なし		B	0	B	0	
		交通遮断による地域経済などへの影響	大		中	小			5		5	
		防災計画上の位置づけ	あり		なし				5		5	
		小計							10		10	
	効率性 (20)	費用対効果(B/C)	B/C1.5以上		B/C1.0以上1.5未満	B/C1.0未満		A	15	A	15	
		早期発現度	5年未満		5年以上10年未満	10年以上			3		3	
		流域の総合調整(関連事業の有無を含む)	検討あり		検討なし				0		0	
		小計							18		18	
	緊急性 (25)	地質・地形の状況	地質が脆弱かつ地すべり地形		地質が脆弱	その他		A	5	A	5	
		植生の状況	無林地や倒木が多い		放置林	その他			4		4	
		平均渓床勾配	10度以上		2度以上10度未満	2度未満			5		5	
		土砂整備率	0%		0%より大50%未満	50%以上			7		7	
		小計							21		21	
	計画 熟度 (20)	地域からの要望	地域住民活動強い		市町村要望有り	特に要望ない		B	3	B	3	
		事業情報の共有	関係者以外にも周知		関係者中心に周知	特に周知していない			3		3	
		住民参加の状況	住民が直接参加		住民市町村意見を反映	住民意見反映していない			4		4	
		小計							10		10	
	費用対効果(B/C)		30.01		評価の合計			A	79	A	79	
事業周辺環境	事業実施に至る歴史的経緯・社会的背景	下流に郵便局、病院、国道の他災害時要援護者施設とうがあり、小海町の中心部に位置する居久保沢は、火山噴出物からなる地質で脆弱で、斜面の随所が荒廃しており、大雨時における土砂流出が懸念されており、早急の対策が望まれている。										
	地域からの要望経緯	平成21年の山口県における災害時要援護者関連施設が被災したことから、小海町役場から同様の施設のある居久保沢の対策要望										
	事業説明等の経緯	平成23年3月に役場を通じ地元事業説明。										
	環境・景観への配慮項目	工事に伴う地形改変を極力少なくするよう計画。										
	他事業・プロジェクトとの関連	特になし。										
	特記事項	特になし。										
地域の合意形成		全員賛成		概ね賛成		過半数賛成		動向不明		その他		
部意見	当流域には脆弱な火山噴出物及び倒木が多く存在しており、次期降雨による、土砂と流木の流出と保全対象への被害が懸念される。保全対象には要援護者施設である協同作業所の「ひまわり」の他、郵便局、公民館、国道141号が含まれており、速やかな土砂災害対策が必要である。					政策評価課 意見	必要性が高く、緊急性も認められる。					